

第 38 回 武庫川流域委員会 議事骨子

1 議事録及び議事骨子の確認

松本委員長と土谷委員が、議事録及び議事骨子の確認を行う。

2 運営委員会の報告

第 45 回運営委員会(3 月 23 日開催)、及び第 46 回運営委員会(4 月 2 日開催)の協議状況について、松本委員長から報告があった。

3 総合治水対策(貯留施設)の検討

(1) ワーキングチームからの報告

総合治水ワーキングチーム会議(第 29 回、第 30 回)の協議結果について、松本主査(委員長)から報告があった。

(2) 新規ダムの検討

「武庫川における新規ダムの検討」等の資料について、河川管理者から説明があった。

「武庫川ダムの代替案の検討結果」等の資料について、河川管理者から説明があった。

環境ワーキンググループの資料について、浅見委員から、まちづくりワーキンググループの資料について、田村主査から説明があった。

伊藤委員、中川委員から、意見書の説明があった。

新規ダムの論点について、各委員から、意見が出された。

・協議した結果、次のことが確認された。

現時点で共有できるまとめとして 4 点に集約し、第 2 次中間報告に盛り込む。

今後は、既存ダム・遊水地の検討を進める中で、新規ダムに関する議論を深める。

4 武庫川流域浸水想定区域図

武庫川流域浸水想定区域図について、河川管理者から説明があった。

5 武庫川流域委員会 第 2 次中間報告(案)

武庫川流域委員会 第 2 次中間報告(案)について、松本委員長から報告があり、本日協議したダムについての記述内容他の加筆・修正することで、了承された。なお、加筆・修正内容は、総合治水ワーキングチーム会議(4 月 7 日開催)及び運営委員会に一任することとなった。

6 その他(今後の開催日程)

・第 39 回委員会は、平成 18 年 4 月 17 日(月)13:30 から、アピアホールで開催する。

・第 42 回委員会は、平成 18 年 6 月 5 日(月)13:30 から開催する。